

## NPO法人活動調査票

あなたの団体の名称、事務所所在地、連絡先などを教えてください。

団 体 名			
事務所所在地	〒-		
連 絡 先	電話番号		F A X
ホームページ	http://		
フリガナ			
記入者氏名	(役職： )		
※代表者以外の方が記入された場合のみご記入ください。			

あなたの団体の概要について教えてください。

〔問1〕 あなたの団体が活動を始めた時期を教えてください。

(1) 活動開始時期(任意団体として活動していた時期を含みます)として、該当する番号を一つ選び、○をつけてください。

あなたの団体の活動開始時期	
1	1987年(昭和62)年以前
2	1988(昭和63)年~1992(平成4)年
3	1993(平成5)年~1997(平成9)年
4	1998(平成10)年~2002(平成14)年
5	2003(平成15)年~2007(平成19)年
6	2008(平成20)年

(2) 法人格取得時期(法人格を取得された年)をご記入ください。

あなたの団体の法人格取得時期	
平成	年 (または 西暦 年)

〔問2〕 あなたの団体の活動地域は次のうちどれですか。該当する番号を一つ選び、○をつけてください。

あなたの団体の活動地域	
1	一つの市町
2	複数の市町
3	三重県全域
4	複数の都道府県
5	国内全域
6	海外
7	国内および海外
8	その他 ( )

〔問3〕 あなたの団体では、特定非営利活動促進法（NPO法）で定める17分野の特定非営利活動を行っていらっしゃると思いますが、そのうち、特に力を入れている主な活動分野を一つ選び、○印をつけてください。

あなたが特に力を入れている主な活動分野	
1	保健、医療又は福祉の増進を図る活動
2	社会教育の推進を図る活動
3	まちづくりの推進を図る活動
4	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
5	環境の保全を図る活動
6	災害救援活動
7	地域安全活動
8	人権の擁護又は平和の推進を図る活動
9	国際協力の活動
10	男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
11	子どもの健全育成を図る活動
12	情報化社会の発展を図る活動
13	科学技術の振興を図る活動
14	経済活動の活性化を図る活動
15	職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
16	消費者の保護を図る活動
17	1～16に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

〔問4〕 あなたの団体の主たる事務所はどのようになっていますか、該当する番号を一つ選び、○をつけてください。

あなたの団体の主たる事務所の状況	
1	役員、スタッフ、会員の個人宅などを事務所として利用している
2	オフィスビルやマンション等を専用の事務所として借りている
3	市民活動センターや公民館等の公共施設の一部を専用の事務所として借りている
4	市役所などの行政施設内に事務所を置いている
5	民間企業の施設の一部を事務所として借りている
6	民間企業等の支援により、オフィスビルやマンション等を専用の事務所として提供してもらっている
7	団体（法人）の資産として、専用の事務所を所有している

〔問5〕 あなたの団体の正会員（社員）やスタッフの人数を教えてください。

	合計数	内訳
正会員（社員）	人	（個人 人、法人 人）
スタッフ	人	（有給 人、無給 人）

※ 正会員は、総会での議決権を持つ会員です。

〔問6〕 あなたの団体の財政状況を教えてください。

(1) 平成19年(事業年度)における財政規模(収入総額)は、次のどれに該当しますか。該当する番号を一つ選び、○をつけてください。

あなたの団体の平成19年度(事業年度)の収入総額	
1	0円
2	1円以上、100万円未満
3	100万円以上、500万円未満
4	500万円以上、1,000万円未満
5	1,000万円以上、5,000万円未満
6	5,000万円以上、1億円未満
7	1億円以上

※ 収入総額には、前年度の繰越金や借入金を含まないでください。

(2) 平成19年(事業年度)における主な収入源について下欄から選び、多い順に3つ以内でご記入ください。

1. ( ) 2. ( ) 3. ( )

NPOの収入源	
1	会費
2	自主事業
3	国(行政)からの業務委託費
4	県(行政)からの業務委託費
5	市町(行政)からの業務委託費
6	民間非営利団体(財団、社会福祉法人など)からの業務委託費
7	企業からの業務委託費
8	国(行政)からの補助金
9	県(行政)からの補助金
10	市町(行政)からの補助金
11	民間非営利団体(財団、社会福祉法人など)からの助成金
12	企業からの助成金
13	個人からの寄付金(協賛金を含む)
14	企業からの寄付金(協賛金を含む)
15	個人からの借入金
16	企業からの借入金
17	民間非営利団体(NPOバンクなど)からの借入金
18	その他

(3) 平成 19 年(事業年度)の収入には下欄の事業収入が含まれていますか。該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

NPOの事業収入	
1	介護保険事業
2	障がい者自立支援事業
3	指定管理事業
4	ファミリーサポート事業

〔問7〕 あなたの団体やあなたの団体の取り組みを社会に伝えるために、過去 1 年間にどのような取り組みを行いましたか。該当するもの全てに○をつけてください。

情 報 誌 等 を 活 用 し た 情 報 発 信	
1	機関紙やニュースレターを発行し、配布している
2	活動内容を示したパンフレットを作成し、配布している
3	イベントのチラシを作成し、配布している
4	中間支援組織等の広報誌で活動を紹介してもらう
5	市民活動ボランティアニュース(三重県発行)で活動を紹介してもらう
6	5以外の行政の広報誌で活動を紹介してもらう
イ ン タ ー ネ ッ ト 等 を 活 用 し た 情 報 発 信	
7	団体のホームページやブログを開設している
8	会員等にメールマガジンを送付している
9	中間支援組織等が運営するホームページで紹介してもらう
10	みえ市民活動ボランティアセンターのホームページで紹介してもらう
11	10以外の行政が運営するホームページで紹介してもらう
そ の 他 の 手 段 を 活 用 し た 情 報 発 信	
12	イベント、フォーラム、シンポジウム等を利用して活動を紹介している
13	街頭やショッピングセンター等でポスターの掲示やチラシを配布している
14	地域の市民活動センターでポスターの掲示やチラシの配架をしてもらう
15	みえ県民交流センターでポスターの掲示やチラシの配架をしてもらう
16	公共施設(公民館等)でポスターの掲示やチラシの配架をしてもらう
17	新聞、雑誌、ラジオ、テレビ等のマスメディアで活動を紹介してもらう
18	その他(具体的に )
19	情報発信の取り組みは行っていない



あなたの団体の過去から現在にいたる状況を教えてください。

〔問8〕 あなたの団体が活動を始めた時期（任意団体として活動していた時期を含みます）と現在とを比較して、どのような変化がありましたか。該当する番号を一つ選び、○をつけてください。

(1) 会員

会員数の変化
1 大幅に増えた
2 増えた
3 ほとんど変化はない
4 減った
5 大幅に減った

(2) スタッフ

スタッフの変化
1 大幅に増えた
2 増えた
3 ほとんど変化はない
4 減った
5 大幅に減った

(3) ボランティア

ボランティアの変化
1 大幅に増えた
2 増えた
3 ほとんど変化はない
4 減った
5 大幅に減った

(4) 寄付者

寄付者の変化
1 大幅に増えた
2 増えた
3 ほとんど変化はない
4 減った
5 大幅に減った

(5) 事業数（総会、理事会等除く）

事業数の変化
1 大幅に増えた
2 増えた
3 ほとんど変化はない
4 減った
5 大幅に減った

(6) 業務受託

業務受託の変化
1 大幅に増えた
2 増えた
3 ほとんど変化はない
4 減った
5 大幅に減った

(7) 収入総額

収入総額の変化
1 大幅に増えた
2 増えた
3 ほとんど変化はない
4 減った
5 大幅に減った

(8) 管理費支出

管理費支出の変化
1 大幅に増えた
2 増えた
3 ほとんど変化はない
4 減った
5 大幅に減った

(9) 人件費支出

人件費支出の変化
1 大幅に増えた
2 増えた
3 ほとんど変化はない
4 減った
5 大幅に減った

(10) 組織のやる気(モチベーション)

組織のやる気の変化
1 大きく向上した
2 向上した
3 ほとんど変化はない
4 低下した
5 大きく低下した

(11) 提供するサービスの質

提供するサービスの質の変化
1 大きく向上した
2 向上した
3 ほとんど変化はない
4 低下した
5 大きく低下した

(12) 情報の受発信

情報の受発信の変化
1 大きく向上した
2 向上した
3 ほとんど変化はない
4 低下した
5 大きく低下した

(13) 寄付者・支援者への報告

寄付者・支援者への報告の変化
1 大きく向上した
2 向上した
3 ほとんど変化はない
4 低下した
5 大きく低下した

1998年以降の社会や環境の変化について、(個人の)お考えをお聞かせください。

〔問9〕 1998年に三重県で宣言された「みえパートナーシップ宣言」を知っていますか。

みえパートナーシップ宣言について
1 内容について詳しく知っている
2 パンフレットを手に取り、読んだことがある
3 パンフレットを読んだことはないが、概要は知っている
4 名称を聞いたことがあるが、内容は知らない
5 知らない

〔問10〕 1998年の「NPO法施行」以降、NPOについて次のような説明が行われてきました。( 出典：内閣府 <http://www.npo-homepage.go.jp/index.html> )

「NPO (NonProfit Organization)」とは、ボランティア活動などの社会貢献活動を行う、営利を目的としない団体の総称です。

このうち「NPO 法人」とは、特定非営利活動促進法 (NPO 法) に基づき法人格を取得した「特定非営利活動法人」の一般的な総称です。

法人格の有無を問わず、様々な分野（福祉、教育・文化、まちづくり、環境、国際協力など）で、社会の多様化したニーズに応える重要な役割を果たすことが期待されています。

こういったNPOについての基本的なことが、行政や企業、学校法人、地縁組織等に理解されていると感じるか、お考えをお聞かせください。

- (1) 国（行政）の理解度は、次のどれに該当しますか。該当する番号を一つ選び、○をつけてください。

国（行政）の理解について	
1	全職員
2	ほとんどの職員
3	一部の職員
4	皆無
5	わからない

- (2) 三重県（行政）の理解度は、次のどれに該当しますか。該当する番号を一つ選び、○をつけてください。

三重県（行政）の理解について	
1	全職員
2	ほとんどの職員
3	一部の職員
4	皆無
5	わからない

- (3) 市町（行政）の理解度は、次のどれに該当しますか。該当する番号を一つ選び、○をつけてください。

市町（行政）の理解について	
1	全職員
2	ほとんどの職員
3	一部の職員
4	皆無
5	わからない

- (4) 企業の理解度は、次のどれに該当しますか。該当する番号を一つ選び、○をつけてください。

企業の理解について	
1	全職員
2	ほとんどの職員
3	一部の職員
4	皆無
5	わからない

(5) 学校法人の理解度は、次のどれに該当しますか。該当する番号を一つ選び、○をつけてください。

学校法人の理解について	
1	全職員
2	ほとんどの職員
3	一部の職員
4	皆無
5	わからない

(6) 地縁組織（自治会等）の理解度は、次のどれに該当しますか。該当する番号を一つ選び、○をつけてください。

地縁組織の理解について	
1	全職員
2	ほとんどの職員
3	一部の職員
4	皆無
5	わからない

〔問11〕 NPOを支援するNPOとして「中間支援組織」の存在がクローズアップされるようになりました。「中間支援組織」について、例えば、次のような説明がされています。（出典：内閣府 平成13年度「中間支援組織の現状と課題に関する調査報告」より抜粋）

中間支援組織とは、NPOを支援するNPOといった存在であるが、いろいろな捉え方があり、必ずしも明確に規定された定義があるわけではない。  
 中間支援組織はNPOを育てるインキュベータ（孵卵器、保育器）と比喻されたり、各種資源を提供する側とNPOとの仲介者という意味でインターメディアリーと呼ばれる場合もある。さらに経営体としてのマネジメントを支援することを目的とする場合、MSO（マネジメント、サポート、オーガニゼーション）と呼ばれる。

こういったNPOを支援するNPOといった存在について、お考えをお聞かせください。

(1) 「中間支援組織」という存在を知っていましたか。該当する番号を一つ選び、○をつけてください。

中間支援組織について	
1	言葉や内容、存在（具体的な団体名称、所在地等）を詳しく知っている
2	言葉や内容、存在（具体的な団体名称、所在地等）を知っている
3	言葉や概要、NPOを支援するNPOが存在することは知っている
4	言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない
5	知らない



(2) 「中間支援組織」の提供するサービスを利用したことがありますか。該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

人材の確保や教育	
1	人材（スタッフ、ボランティア等）を紹介・仲介してもらっている
2	NPO についての基礎知識を学ぶための研修や講座に参加した
活動のための施設、備品の調達や確保	
3	活動のための場所を提供してもらい、設備、備品を利用している
4	備品を調達・仲介してもらっている
資金調達	
5	資金を調達・仲介してもらっている
6	ファンドレイジングについての研修や講座に参加した
情報の受発信	
7	活動のための情報を提供してもらっている
8	活動や組織の情報を発信（広報）してもらっている
9	情報の収集や発信の仕方について、研修や講座に参加した
技術の向上やノウハウの獲得	
10	技術や専門知識を持った人材を紹介してもらっている
11	マネジメント能力向上のための研修や講座に参加した
12	NPO 法人設立について相談にのってもらった
13	新規事業やコミュニティビジネスの相談にのってもらっている
14	組織マネジメントの相談にのってもらっている
ネットワーキング	
15	NPO 間でネットワーキングするための仲介をもらっている
16	行政と連携するための仲介をもらっている
17	企業と連携するための仲介をもらっている
18	学校法人と連携するための仲介をもらっている
19	地縁組織（自治会等）と連携するための仲介をもらっている
20	連携やネットワーク構築の相談にのってもらっている
21	政策提言（社会課題の把握および政策への反映）をともに行っている

他の組織との連携について教えてください。

〔問12〕 あなたの団体は行政や企業、学校法人、地縁組織等と連携して事業を行ったことがありますか。

(1) 国(行政)と連携して事業を行ったことがありますか。該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

国（行政）との連携について	
1	共 催 共に主催という形で事業を実施した
2	実行委員会 官民でつくる実行委員会で、一緒に事業を実施した
3	事業協力 国（行政）の主催事業に協力して、事業の一部を担った
4	事業協力 他のNPOや中間支援組織等の主催する事業で、国（行政）と共に事業の一部を担った

5	事業協力	自団体主催事業に国（行政）の協力を得て、事業の一部を担ってもらった
6	名義使用	国（行政）に「共催」や「後援」など名義を借りた
7	無し	国（行政）と連携（協働）して事業を行ったことはない
8	その他	（ ）

(2) 三重県と連携して事業を行ったことがありますか。該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

三重県（行政）との連携について		
1	共催	共に主催という形で事業を実施した
2	実行委員会	官民でつくる実行委員会で、一緒に事業を実施した
3	事業協力	三重県（行政）の主催事業に協力して、事業の一部を担った
4	事業協力	他のNPOや中間支援組織等の主催する事業で、三重県（行政）と共に事業の一部を担った
5	事業協力	自団体主催事業に三重県（行政）の協力を得て、事業の一部を担ってもらった
6	名義使用	三重県（行政）に「共催」や「後援」など名義を借りた
7	無し	三重県（行政）と連携（協働）して事業を行ったことはない
8	その他	（ ）

(3) 市町と連携して事業を行ったことがありますか。該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

市町（行政）との連携について		
1	共催	共に主催という形で事業を実施した
2	実行委員会	官民でつくる実行委員会で、一緒に事業を実施した
3	事業協力	市町（行政）の主催事業に協力して、事業の一部を担った
4	事業協力	他のNPOや中間支援組織等の主催する事業で、市町（行政）と共に事業の一部を担った
5	事業協力	自団体主催事業に市町（行政）の協力を得て、事業の一部を担ってもらった
6	名義使用	市町（行政）に「共催」や「後援」など名義を借りた
7	無し	市町（行政）と連携して事業を行ったことはない
8	その他	（ ）

(4) 企業と連携して事業を行ったことがありますか。該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

企業との連携について		
1	共 催	共に主催という形で事業を実施した
2	実行委員会	官民でつくる実行委員会で、一緒に事業を実施した
3	事業協力	企業の主催する事業に協力して、事業の一部を担った
4	事業協力	他のNPOや中間支援組織等の主催する事業で、企業と共に事業の一部を担った
5	事業協力	自団体主催事業に企業の協力を得て、事業の一部を担ってもらった
6	名義使用	企業に「共催」や「後援」など名義を借りた
7	無 し	企業と連携して事業を行ったことはない
8	その他	( )

(5) 学校法人と連携して事業を行ったことがありますか。該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

学校法人との連携について		
1	共 催	共に主催という形で事業を実施した
2	実行委員会	官民でつくる実行委員会で、一緒に事業を実施した
3	事業協力	学校法人の主催する事業に協力して、事業の一部を担った
4	事業協力	他のNPOや中間支援組織等の主催する事業で、学校法人と共に事業の一部を担った
5	事業協力	自団体主催事業に学校法人の協力を得て、事業の一部を担ってもらった
6	名義使用	学校法人に「共催」や「後援」など名義を借りた
7	無 し	学校法人と連携して事業を行ったことはない
8	その他	( )

(6) 地縁組織（自治会等）と連携して事業を行ったことがありますか。該当する番号をすべて選び、○をつけてください。

地縁組織との連携について		
1	共 催	共に主催という形で事業を実施した
2	実行委員会	官民でつくる実行委員会で、一緒に事業を実施した
3	事業協力	地縁組織の主催する事業に協力して、事業の一部を担った
4	事業協力	他のNPOや中間支援組織等の主催する事業で、地縁組織と共に事業の一部を担った
5	事業協力	自団体主催事業に地縁組織の協力を得て、事業の一部を担ってもらった
6	名義使用	地縁組織に「共催」や「後援」など名義を借りた
7	無 し	地縁組織と連携して事業を行ったことはない

8 その他 ( )

〔問13〕 今後、他の組織（行政や企業、学校法人、地縁組織等）と連携していく上で、パートナーに対してどのようなことを期待しますか。該当する番号を3つ選び、○をつけてください。

連携の課題について	国	県	市町	企業	学校 法人	地縁 組織
1 NPO に対する認識を深める						
2 NPO との対等なパートナーシップをつくる						
3 協働事業に関する総合窓口を設ける						
4 協働事業に関する支援条例や支援プログラムの策定						
5 協働事業に関する情報を積極的に公開する						
6 協働事業に関する手続きを明確にする						
7 施策実施の初期段階からNPOとの協議をする						
8 資金提供など支援のあり方を見直す						
9 市民活動を促すための広報・普及活動						
10 NPO自身の活動メンバーの能力向上のための研修						
11 協働事業の成果に対する評価の基準を明確にする						
12 協働事業の目的を明確にする						
13 パートナー間のコーディネート						
14 税制上の減免措置						
15 公共施設や機材の利用に関する便宜供与						



〔問14〕 他の組織との連携において、あなたの団体に対してどのようなことがパートナーから求められていると思いますか。該当する番号を3つ選び、○をつけてください。

連携の課題について
1 企画力の向上
2 人材の育成
3 専門知識やノウハウの蓄積
4 団体の組織運営能力の向上
5 団体に関する情報公開を進めること
6 行政の制度やルールなどを理解すること
7 NPO間のネットワークの形成
8 NPO以外の団体との連携意識の向上
9 パートナー間のコーディネート
10 その他（具体的に：

あなたの団体の成果やこれからのビジョンについて教えてください。

〔問15〕 これまで、あなたの団体が活動を続けてきて達成した（できた）と思うことは何ですか。（自由記述）

--

〔問16〕 これからの10年、あなたの団体が活動を続けて達成したいと思うことは何ですか。（自由記述）

--

〔問17〕 あなたの団体が活動を続けていく上で、現在、課題となっていることは何ですか。（自由記述）

--



- |    |                   |
|----|-------------------|
| 26 | 三重県（行政）からの支援は必要ない |
| 27 | 市町（行政）からの支援は必要ない  |
| 28 | 中間支援組織からの支援は必要ない  |

〔問19〕 今後、あなたの団体はどのように活動していきたいと考えていますか。該当する番号を一つ選び、○をつけてください。

活動方針について	
1	行政や企業等とも競合して、質の高いサービスを提供していきたい
2	行政や企業等が対応できない、きめ細やかなサービスを提供していきたい
3	コミュニティビジネスで地域や社会の課題に取り組んでいきたい
4	政策提言していきたい
5	他の団体や組織、機関と連携して、社会や地域の課題に取り組んでいきたい
6	できる範囲でできることを地道にやっていきたい
7	その他（ )

〔問20〕 あなたの団体を含め、NPOは社会からどのようなことを期待されていると考えますか。該当する番号を一つ選び、○をつけてください。

活動方針について	
1	行政にはできない分野の活動
2	企業にはできない分野の活動
3	学校法人にはできない分野の活動
4	地縁組織にはできない分野の活動
5	多様な組織と協働・連携しての活動
6	地域の課題を解決し地域を活性化すること
7	社会貢献活動の場・機会の提供
8	その他（ )
9	期待されていない
10	わからない